

裁判員制度：2009年5月21日よりスタート！

企業リスクマネジメント

**裁判員制度における
民間裁判員への
「心のケア」対策セミナー**



ヒューマンリソース・リスクマネジメント

キャリアマネジメントコンサルティング株式会社

メンタルヘルスケア(EAP)事業部

国際EAP協会・日本EAP協会・日本リスクプロフェッショナル協会・日本リスクマネジメント学会 会員

TEL:06-6459-3882(代表) FAX:06-6459-3883

会社 E-mail: cmck@par.odn.ne.jp URL:<http://cmck.co.jp>

2009年5月21日よりスタートする裁判員制度における企業のリスクマネジメントを理解して頂きます。

- ・ 日本における裁判員制度とはどのようなものであるか。
- ・ 陪審員として召集された企業の社員がどのようなストレスを受け、どのような精神的問題を生じるのか。
- ・ 海外の実例を踏まえ企業リスクマネジメントとして、どう対処すれば良いのかを学んで頂きます。

【セミナープログラム】

セミナー時間：質疑応答含め 2 時間（1 時間に10分休憩）

時 間	セミナー内容
1 時間	<p>(1) 裁判員制度の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 裁判員制度の成立 ・ 陪審員が参加する裁判内容 ・ 裁判員の通知・確率 ・ 裁判員の辞退、裁判員の辞退理由として認められる内容 ・ 裁判員の任務 ・ 裁判員の日当・旅費 ・ 裁判員が負う義務、守秘義務 ・ 今後の裁判員の呼び出し ・ 今後の裁判員になる可能性 ・ 裁判員制度の行われる地裁/国内50ヶ所 ・ 裁判員制度の意識調査 ・ 裁判員制度に伴う休暇制度
(休憩 10分)	<p>(2) 裁判員制度に選ばれた陪審員のストレス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 裁判員の義務遂行によるストレス <p>(3) 海外で多発する陪審員のメンタル不調</p>
1 時間	<p>(4) 陪審員のメンタル不調の理解・その1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ASD(急性ストレス障害—解離性障害の症状) <p>(5) 陪審員のメンタル不調の理解・その2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PTSD(心的外傷後ストレス障害) ・ PTSD の要因(1) ・ PTSD の要因(2) ・ PTSD の3大主症状 ・ PTSD に伴う症状 ・ 外国における陪審員の心身症発生の実情 <p>(5) 陪審員となった社員を抱える企業のリスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の判例 <p>(6) 諸外国の陪審員に対するメンタルヘルスケア制度(米国・カナダ・オーストラリア)</p> <p>(7) 日本の陪審員に対するメンタルヘルスケア制度</p> <p>(8) EAP とは。</p> <p>(9) 企業のメンタル・サポートシステム</p> <p>(10) 質疑応答</p>

【講師プロフィール】

キャリアマネジメントコンサルティング株式会社
代表取締役 CEO 吉田 純一氏

【資格】

リスク&クライシス・カウンセラー、企業危機管理士
EAPコンサルタント、EAPカウンセラー・スーパーバイザー

【経歴】

1948年生まれ。神奈川県出身、神戸市在住。

【学歴】

慶應義塾大学商学部卒(ソーシャル・マーケティング専攻)
同大文学部(独哲学・心理学専攻)中退。

【所属学会・団体】

日本リスクマネジメント学会、日本リスクプロフェッショナル協会、日本臨床心理学会、日本産業カウンセリング学会、
日本トランスパーソナル/精神医学会、日本うつ病学会、国際EAP協会、日本EAP協会。
学会主幹：日本産業カウンセリング学会ンボジスト

【略歴】

企業人として21年間住友セメントや大日本印刷、大塚製薬等日系企業8社、ヘキスト、ペースセッター等外資系企業6社の多岐業界企業において総務・人事・労務・法務・経理財務・マーケティング・営業・経営企画・海外業務・マネジメント・役員や社長を務める。外資系コンサルティング会社の主席コンサルタントとしても活躍。その後コンサルティング会社を設立、各業界企業のマーケティングシステム構築、プロジェクト推進、人事・労務コンサルティングを数多く手掛ける。企業人として日系・外資系製薬会社、医療機器会社に在職中には国内で3千名以上の各科医師とコンタクトする。

35年に及ぶメンタルヘルスにおける心理学・カウンセリング・サイコセラピー(心理療法)及び西洋医学・薬学、東洋学の見識を持ち、21年間に3000名を超えるカウンセリングを行い、また4500回以上のリーガル・リスクマネジメント含むメンタルヘルス、ヒューマンリソース・リスクマネジメントの研修・セミナー・講演・ワークショップを実施中。臨床心士、産業カウンセラー、精神保健福祉士などに対する、EAPカウンセラー養成講座を構築して、EAPカウンセラーのスーパーバイジングを行うなど幅広く活躍中。

【主な研修・セミナー・ワークショップ】

「企業リスクマネジメントとしてのメンタルヘルス対策」、「管理監督者のラインケア研修」、「メンタルヘルス・セルフケア研修」、「ストレスマネジメント」、「メンタルタフネス」、「心の危機管理パート1～パート2」、「メンタルヘルス実践法・パート1～5」、「TAによる自己分析法」「セルフヒーリング・パート1～5」、「PTSD対応研修&ワークショップ」「IPSワークショップ・パート1～5」、「モチベーションアップ」、「コミュニケーションアップ」「ヒューマンリソース・リスクマネジメント」、「コンプライアンス・クライシスマネジメント」、「セクハラ・パワハラリスクマネジメント」、「ビジネスマンの危機管理法」、「人財流動化と企業活性化」、「21世紀に向けた新人事システム」、「中堅社員キャリアデベロップメント」、「再就職成功セミナー」、「21世紀の労働組合」、「労働組合のメンタルヘルス対策」、「労使のハラスメント対策」、「裁判員制度における陪審員の心のケア」等。

【主な実施先】

各界企業、各労働組合、各自治体、各商工会議所、各大学など4500回以上。

【著書】心の危機管理法(メンタルクライシスマネジメント)

『心は元気かい?』しのめ出版・星雲社

「うつ予防・回復マニュアル」2009年9月発売予定

【執筆掲載】

読売新聞、日経新聞、労働新聞社、安全スタッフ、ジャパンタイムス、神戸新聞、プレジデント、日経ビジネス、ドクターズアテンション、日本の人事部、職場の教養、デューダ、kkベストセラーズ等。

【メディア】

ABC放送「日本人の心の危機」5日間連続放送、テレビ大阪「メンタルヘルス対応の最前線」

【既担当講座】

帝塚山大学「TAによる自己分析講座」、大手前学園大学「TAと認知心理学」、聖泉大学「カウンセリング技法とサイコセラピー」、神戸六甲癒しの学校「メンタルヘルス実践講座」、「トランスパーソナル心理学講座」、兵庫県こころのケアセンター「メンタル・リスクマネジメントとしてのデブリファイング」等

